



平成 20 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 三 櫻 工 業 株 式 会 社
代 表 者 取締役社長 竹田 陽三
(コード番号：6584 東証第一部)
問合せ先 業 務 部 長 田村 豊
(TEL.03-5766-6641)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 20 年 5 月 13 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 20 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成20年 1月31日発表)	前期実績 (平成19年 3月期)
基 準 日	平成20年 3月31日	同 左	平成19年 3月31日
1株当たり配当金	8円00銭	7円50銭	8円00銭
配 当 金 の 総 額	284百万円	-	292百万円
効 力 発 生 日	平成20年 6月 6日	-	平成19年 6月12日
配 当 原 資	利益剰余金	-	利益剰余金

2. 理 由

当期の業績及び配当性向ならびに今後の経営環境等を勘案し、当期の期末配当金は前期と同額の 1 株当たり 8 円と決定いたしました。

なお、当社は、会社法第 459 条第 1 項に基づき、剰余金の配当等を取締役会が決定する旨の定款の変更を平成 18 年 6 月 28 日開催の第 98 期定時株主総会で決議しております。

3. 剰余金の配当等の決定に関する基本方針

当社は、「持続的な成長を実現し株主の皆様の利益を確保すること」を、重要な経営方針のひとつとして位置づけており、剰余金の配当につきましては、株主の皆様への継続的な配当を基本に業績及び配当性向等を総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

また、内部留保につきましては、企業体質の充実・強化を図るとともに、将来の成長に不可欠な研究開発や事業拡大のための投資および出資への資金として活用してまいります。

(ご参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
基 準 日	中間期末	期 末	年 間
当 期 実 績	7円50銭	8円00銭	15円50銭
前期実績(平成19年3月期)	7円00銭	8円00銭	15円00銭

以 上